

2024年度  
春学期入学  
大学院入学試験要項

工学研究科

設置キャンパス：名古屋

機械システム工学専攻【修士課程】

電気電子工学専攻【修士課程】

工学専攻（機械システム工学領域）【博士後期課程】

工学専攻（電気電子工学領域）【博士後期課程】

設置キャンパス：豊田

情報工学専攻【修士課程】

工学専攻（情報工学領域）【博士後期課程】

2024  
CHUKYO UNIVERSITY



目次	
・入学者受入れの方針 .....	1ページ
・個人情報の取扱い .....	1ページ
<b>I 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等</b>	
1. 入学定員と試験区分（選抜方式） .....	2ページ
2. 入試日程 .....	2ページ
3. 出願資格 .....	3ページ
4. 研究指導希望教員との事前面談 .....	4ページ
5. 選考方法 .....	5ページ
6. 試験科目・時間等 .....	5ページ
7. 試験当日集合場所・時間 .....	6ページ
<b>II 出願書類・出願方法等</b>	
1. 出願書類 .....	7ページ
2. 出願方法・出願上の注意事項 .....	9ページ
<b>III 受験・合格発表・入学手続等</b>	
1. 受験票の受取り .....	12ページ
2. 試験当日の注意事項（持ち物含む） .....	12ページ
3. キャンパスマップ（試験日集合場所） .....	14ページ
4. 合格発表（可否通知発送） .....	15ページ
5. 入学手続 .....	15ページ
6. 入学試験の成績開示 .....	15ページ
<b>IV 学費・経済支援等</b>	
1. 学費等 .....	16ページ
2. 経済支援等 .....	16ページ
<b>V 教員組織</b>	
・教員組織 .....	18ページ
<b>VI 巻末書類</b>	
・志願書	
・身元保証書	
・研究計画書表紙	
・論文等表紙	
・学歴認証表紙	

## 入学者受入れの方針

工学研究科は、修士課程においては「機械システム工学専攻」「電気電子工学専攻」「情報工学専攻」の3専攻を設け、博士後期課程においては「工学専攻」を設けて学生を募集する。「教育研究上の目的（人材養成の目的）」にある人材を輩出するため、以下のような能力と意欲ある人を広く求め、受け入れる。

### ■修士課程

- ・工学全般にわたる基礎知識と研究方法の基本を修得している。
- ・現代の人間及び人間社会が直面する諸課題について問題意識を持ち、工学に関わる研究者・技術者が果たす役割を理解している。
- ・技術者あるいは研究者としての自覚を持ち、社会に貢献する志を有している。
- ・研究課題について、主体的に研究を遂行する意欲を有している。
- ・論理的な文章力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を有している。

### ■博士後期課程

- ・工学全般にわたる知識と、特に専攻する工学分野における専門的知識・技能を修得している。
- ・現在の人間及び人間社会が直面する諸課題について問題意識を持ち、工学に関わる研究者・技術者としてその解決に向けた計画を立案している。
- ・自ら設定した課題について、自立して研究活動を遂行する意欲を有している。
- ・研究者としての倫理観と責任感を備え、社会に貢献する志を有している。
- ・新技術等を提案・発表するために必要な論理的な文章力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を有している。
- ・グローバルな視点での情報収集と発信に不可欠な英語運用能力を有している。

## 個人情報の取扱い

- ①出願書類に記入された住所・氏名・その他個人情報については、可否結果通知及び合格者・入学手続者への各種案内の発送に利用します。
- ②大学が業務を委託した会社に、個人情報の全部又は一部を提供します。目的以外の用途に使用することはありませんので、予めご了承ください。

# I 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等

## 1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分（選抜方式）*	入学定員
工学	機械システム工学	修士課程	一般・学内特別選抜	7名
	電気電子工学	修士課程	一般・学内特別選抜	7名
	情報工学	修士課程	一般・学内特別選抜	8名
	工学	博士後期課程	一般・社会人・学内特別選抜	4名

※同一日程における複数の試験区分の併願はできない。

学内特別選抜については別冊子『2024年度中京大学大学院【学内特別選抜】入学試験要項』（教務センター（大学院係）窓口にて配付）を参照してください。

## 2. 入試日程

### 日本人・外国人（留学生以外）・日本国内在住の外国人留学生対象\*

\*日本国内在住であっても、2024年3月11日までに在留期限が切れる者、もしくは「留学」以外の在留資格から「留学」への資格変更を希望する者は含まない（該当者は下記の日本国外在住の外国人留学生対象の日程で受験すること）。

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup>	試験日 <sup>※2</sup>	合否通知 発送日	入学手続締切日 <sup>※3</sup>	入学辞退 手続締切日 必着
				最終日 消印有効			消印有効	
前期日程	機械システム工学	修士	一般	2023年 6月12日(月) ) 6月22日(木)	2023年 7月7日(金)	2023年 7月21日(金)	【第一次入学手続】 2023年 8月4日(金)  【最終入学手続】 2024年 3月11日(月)	2024年 3月31日(日)
	電気電子工学				・			
	情報工学				7月8日(土)			
	工学	2023年 7月8日(土)						
後期日程	機械システム工学	修士	一般	2024年 1月15日(月) ) 1月25日(木)	2024年 2月12日(月)	2024年 2月26日(月)	【入学手続】 2024年 3月11日(月)	
	電気電子工学				・			
	情報工学				2月13日(火)			
	工学	2024年 2月13日(火)						

### 日本国外在住の外国人留学生対象\* \*…日本国外に在住する外国人かつ本学大学院入学時に在留資格「留学」を得る予定である者

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間 <sup>※1</sup>	試験日 <sup>※2</sup>	合否通知 発送日	入学手続締切日 <sup>※3</sup>	入学辞退 手続締切日 必着
				最終日 消印有効			消印有効	
前期日程のみ	機械システム工学	修士	一般	2023年 6月12日(月) ) 6月22日(木)	2023年 7月7日(金)	2023年 7月21日(金)	【第一次入学手続】 2023年 8月4日(金)  【最終入学手続】 2023年 11月10日(金)	2024年 3月31日(日)
	電気電子工学				・			
	情報工学				7月8日(土)			
	工学	2023年 7月8日(土)						

※1…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教務センター（大学院係）窓口での出願受付可。詳細は、P.9、10を参照すること。

外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教務センター（大学院係）に相談すること。

※2…修士課程一般選抜受験者で1日目（初日）の試験を欠席した場合は、2日目の試験を受験することはできない。

※3…入学手続の概要は以下のとおり。

【第一次入学手続】	入学金の納入のみ
【最終入学手続】	授業料等の納入及び入学手続書類の送付
【入学手続（後期日程）】	入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

## 3. 出願資格

### 修士課程

試験区分	出 願 資 格
一般選抜	<p>次の①～⑩のいずれかに該当する者又は2024年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者</li> <li>②大学改革・学位授与機構により学士の学位を授与された者</li> <li>③外国において学校教育における16年の課程を修了した者</li> <li>④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者</li> <li>⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者</li> <li>⑥外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者</li> <li>⑦専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者</li> <li>⑧文部科学大臣の指定した者</li> <li>⑨学校教育法第83条に規定する大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む）で、本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認められた者</li> <li>⑩本研究科において、個別の入学資格審査により、学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者</li> </ul> <p>【出願資格審査について】</p> <p>出願資格⑥⑨⑩による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p> <p>対象者（例）…飛び入学による出願希望者 短期大学・高等専門学校・各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者 外国の大学その他外国の学校で修業年限3年の課程修了者 等</p>
外国人留学生のみ	<p>一般選抜の資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN2に合格した者</li> <li>②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者</li> <li>③日本の大学の学部を卒業した者（卒業見込を含む。）又は日本の大学院を修了した者（修了見込を含む。） ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（見込を含む）は対象外とする。</li> <li>④本研究科において、上記①又は②と同等以上の日本語能力を有すると認められた者</li> </ul> <p>【出願資格審査について】</p> <p>出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>

## 博士後期課程

試験区分	出 願 資 格	
一般選抜	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2024年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <p>①修士の学位又は専門職学位を有する者            ②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者            ⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者            ⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者            ⑦文部科学大臣の指定した者            ⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者</p> <p><b>【出願資格審査について】</b>            出願資格⑥・⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>	
社会人選抜	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の出願資格を満たす者。            ・入学時に社会人として2年以上の実務経験を有する者</p>	
全試験区分共通 外国人留学生のみ	日本語による授業の履修を希望する場合	英語による授業の履修を希望する場合
	<p>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～④のいずれかを満たす者。</p> <p>①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験（JLPT）のN2に合格した者            ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の日本語科目450点満点のうち250点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち30点以上を得点した者            ③日本の大学の学部を卒業した者（卒業見込を含む。）又は日本の大学院を修了した者（修了見込を含む。）            ※ただし、日本語以外の言語による授業のみで卒業（修了）可能なプログラム（コース）を卒業・修了した者（見込みを含む）は対象外とする。            ④本研究科において、上記①又は②と同等以上の日本語能力を有すると認められた者</p> <p><b>【出願資格審査について】</b>            出願資格④による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2か月前までに教務センター（大学院係）まで問い合わせてください。</p>	<p>出願する試験区分の出願資格を満たすほか、次の①～⑥のいずれかを満たす者。</p> <p>① TOEIC® Listening &amp; Reading Test (IPテスト可) のスコアが790点以上の者            ② TOEFL iBT® テスト(Home Edition可) のスコアが57点以上の者            ③ IELTS テスト〈アカデミック・モジュール〉(Indicator不可) のスコアが4.0点以上の者            ④英語を教授言語とする大学を卒業した者（卒業見込みを含む）            ⑤英語を教授言語とする大学院を修了した者（修了見込みを含む）            ⑥母語が英語である者</p> <p>※上記①～③については、受験日が出願最終日からさかのぼって2年以内のものとする。            ※②については、Test Date スコアのみを出願スコアの対象とする（MyBest™ スコアは対象外）。</p>

## 4. 研究指導希望教員との事前面談

志願にあたっては、研究指導を希望する教員との事前面談が必要となります。出願期間前に日程の余裕をもって教務センター（大学院係）へ連絡してください。面談日時を調整します。

※中京大学工学部及び工学研究科修士課程学生は、直接研究指導を希望する教員に連絡を取り面談を受けてください。

# 5. 選考方法

## 修士課程

①当日の試験（専門科目・口頭試問）、②英語（英語外部試験の結果を点数化）、③出身大学の成績、④学会参加資料や作品等、過去の業績、⑤研究計画書 によって行います。

## 博士後期課程

一般選抜——①当日の試験（専門科目・口頭試問）、②英語（英語外部試験結果又は自らが英語で執筆した論文を点数化）、③出身大学院の成績、④修士論文又はこれに代わる業績を記す書類、⑤研究計画書 によって行います。

社会人選抜——①当日の試験（口頭試問）、②英語（英語外部試験結果又は自らが英語で執筆した論文を点数化）、③出身大学院の成績、④修士論文又はこれに代わる業績を記す書類、⑤研究計画書 によって行います。

# 6. 試験科目・時間等

## 修士課程

専攻	試験区分	試験時間		試験科目
機械システム工学	一般	1日目	10:00 } 12:00	<b>専門科目</b> 次の3科目すべて解答。 ①数学 ②機械システム ③プログラミング <b>【出題範囲】</b> ①数学：幾何学、解析学、線形代数学、確率統計学 ②機械システム：機械力学、機械設計製作、電気・電子回路 ③プログラミング：C言語 *すべての分野又は一部の分野から出題。
		2日目	10:00* }	<b>口頭試問</b> ・研究業績及び研究計画を中心に口頭試問を行う。 ・機材・資料等すべて持込みなしの口頭のみで実施する。
電気電子工学	一般	1日目	10:00 } 12:00	<b>専門科目</b> 次の3科目すべて解答。 ①数学 ②電気・電子回路 ③電磁気学 <b>【出題範囲】</b> ①数学：幾何学、解析学、線形代数学 ②電気・電子回路：科目名が出題範囲を示す ③電磁気学：科目名が出題範囲を示す
		2日目	10:00* }	<b>口頭試問</b> ・研究業績及び研究計画を中心に口頭試問を行う。 ・受験生自らパソコンを持参し、それを使用して研究業績及び研究計画を中心とする10分程度のプレゼンテーションを行い、その後、質疑応答を行う。
情報工学	一般	1日目	10:00 } 12:00	<b>専門科目</b> 次の6科目から試験当日3科目選択して解答。 ①数学 ②プログラミング ③データ構造とアルゴリズム ④計算機基礎 ⑤画像処理・CG ⑥メディア応用 <b>【出題範囲】</b> ①数学：幾何学、線形代数学 ②プログラミング：C言語 ③データ構造とアルゴリズム：科目名が出題範囲を示す ④計算機基礎：アーキテクチャ、デジタル回路 ⑤画像処理・CG：科目名が出題範囲を示す ⑥メディア応用：映像メディア、音響メディア

次ページにつづく

専攻	試験区分	試験時間		試験科目
情報工学	一般	2日目	10:00* )	<b>口頭試問</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究業績及び研究計画を中心に口頭試問を行う。</li> <li>・受験生自らパソコンを持参し、それを使用して研究業績及び研究計画を中心とする10分程度のプレゼンテーションを行い、その後、質疑応答を行う。</li> <li>・口頭試問において、受験生自らが準備した印刷物を配布することを認める。 ※印刷物の準備部数は5部とする。</li> <li>・口頭試問において、受験生自らが準備した作品の持ち込みを認める。</li> </ul>

※…口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

## 博士後期課程

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
工学	一般	10:00 ) 12:00	<b>専門科目</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願時に選択した専門領域から出題。</li> <li>・複数問から試験当日1問を選択して解答。</li> </ul>
		13:00* )	<b>口頭試問</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究業績及び研究計画を中心に口頭試問を行う。</li> <li>・受験生自らパソコンを持参し、それを使用して研究業績及び研究計画を中心とする20分程度のプレゼンテーションを行い、その後、質疑応答を行う。</li> <li>・口頭試問において、受験生自らが準備した印刷物を配布することを認める。 ※印刷物の準備部数は5部とする。</li> <li>・口頭試問において、受験生自らが準備した作品の持ち込みを認める。</li> </ul>
	社会人	13:00* )	<b>口頭試問</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究業績及び研究計画を中心に口頭試問を行う。</li> <li>・受験生自らパソコンを持参し、それを使用して研究業績及び研究計画を中心とする20分程度のプレゼンテーションを行い、その後、質疑応答を行う。</li> <li>・口頭試問において、受験生自らが準備した印刷物を配布することを認める。 ※印刷物の準備部数は5部とする。</li> <li>・口頭試問において、受験生自らが準備した作品の持ち込みを認める。</li> </ul>

※…口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

# 7. 試験当日集合場所・時間

## 修士課程

機械システム工学専攻・電気電子工学専攻

名古屋キャンパス0号館（センタービル）正面入口（建物内） 9:30集合

情報工学専攻

豊田キャンパス11号館1階ロビー 9:30集合

## 博士後期課程

工学専攻（機械システム工学領域・電気電子工学領域）

〈一般選抜〉

名古屋キャンパス0号館（センタービル）正面入口（建物内） 9:30集合

〈社会人選抜〉

名古屋キャンパス0号館（センタービル）正面入口（建物内） 12:30集合

工学専攻（情報工学領域）

〈一般選抜〉

豊田キャンパス11号館1階ロビー 9:30集合

〈社会人選抜〉

豊田キャンパス11号館1階ロビー 12:30集合



## Ⅱ 出願書類・出願方法等

### 1. 出願書類

#### 【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②英語以外の外国語で記載された書類（卒業証明書・成績証明書等）には日本語訳又は英語訳を添付してください。
- ③所定用紙以外の書式自由の書類はA4判サイズ用紙で作成してください。
- ④出願後の出願書類の変更はできません。
- ⑤志願にあたっては、研究指導希望教員との事前面談が必要です。出願期間前に日程の余裕をもって教務センター（大学院係）へ連絡してください。面談日時等を調整します。  
※中京大学工学部生及び工学研究科修士課程生は、直接研究指導希望教員に連絡を取り面談を受けてください。

書類名称	詳細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験票に323円分の切手を貼付すること。</li> <li>・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。</li> <li>・検定料については、P.10を参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。</li> </ul>
宛名シール 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。</li> </ul>
志願書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>巻末一工・志願書</b>を使用すること。</li> <li>・博士後期課程を志願する外国人留学生のみ英語で記入してもよい。</li> <li>・研究指導希望教員に「研究指導希望教員との面談日」欄の記入・捺印を依頼すること。</li> <li>・外国人留学生（修士課程志願者）は、出願資格の根拠となる日本語の学力（日本語能力試験等の結果）を記入すること。</li> <li>・外国人留学生（博士後期課程志願者）は、日本語又は英語による授業の履修を申し出ることができる。日本語又は英語のいずれか該当するものに○を付し、取得スコア等を記入すること。</li> <li>・裏面の履歴欄は、該当する履歴についてもれなく記入すること（該当する履歴がない場合は記入不要）。</li> <li>・裏面の「学位」欄は、取得学位（含見込）を正確に記入すること。 例）学士（文学）、修士（経済学）等</li> <li>・裏面の「小学校から大学卒業までの通算修業年限」欄は、以下を参考にして記入すること。 例）日本における義務教育、3年制の高等学校および4年制大学卒業の場合、「16」年制と記入。 小学校6年制+中学校3年制+高等学校3年制+大学4年制=合計16年制</li> <li>・裏面の「出願資格に関係しない学歴」欄は、専門学校卒業や編入学前に所属していた学部、研究生等の履歴について記入すること（年月の後のカッコは卒業や退学等の履歴を記入すること）。</li> </ul>
卒業証明書 （含見込）	<p>〈修士課程志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.10～11に記載された書類を提出すること。</li> <li>※大学院を修了した者（含見込）は、その修了（見込）証明書又は学位授与証明書を併せて提出すること。</li> </ul>
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<p>〈博士後期課程志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.10～11に記載された書類を提出すること。</li> </ul>
成績証明書	<p>〈修士課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.10～11に記載された書類を提出すること。</li> <li>※大学院を修了した者（含見込）は、その成績証明書も併せて提出すること。</li> </ul> <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終出身大学院作成のものを提出すること。</li> <li>※中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）は、上記に代わりP.10～11に記載された書類を提出すること。</li> </ul>

書類名称	詳細
英語外部試験結果 (スコア) 又は 英語論文	<p>〈修士課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次のいずれかのスコア票の写しを提出すること（複数の提出も可）。 <ul style="list-style-type: none"> <li>TOEIC® L&amp;R (IP テスト可) ……Official Score Certificate (IP テストの場合はスコアレポート*<sup>1</sup>)</li> <li>TOEFL iBT® (Home Edition 可) ……Examinee Score Report, Test Taker Score Report *<sup>2</sup></li> <li>IELTS 〈アカデミック・モジュール〉 (Indicator 不可) ……Test Report Form</li> </ul> </li> <li>* 1 本学主催の TOEIC® L&amp;R IP テストを受験した場合は提出不要。ただし、志願書の英語外部試験結果記入欄にスコアに加えて受験年月も必ず記入すること。本学主催の IP テストを受験した者でスコアが不明な場合は、志願書には受験年月のみ記入し、その旨を出願時に教務センター（大学院係）へ申し出ること。</li> <li>* 2 TOEFL iBT® については、Test Date スコアのみを出願スコアの対象とする（MyBest™ スコアは対象外）。</li> <li>* 3 以下のいずれかに該当する者は、提出を免除する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>英語が教授言語である大学を卒業した者又は卒業見込みの者</li> <li>英語が教授言語である大学院を修了した者又は修了見込みの者</li> <li>母語が英語である者</li> </ul> </li> </ul> <p>〈博士後期課程志願者のみ〉 (英語外部試験結果を提出する場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次のいずれかのスコア票の写しを提出すること（複数の提出も可）。 <ul style="list-style-type: none"> <li>TOEIC® L&amp;R (IP テスト可) ……Official Score Certificate (IP テストの場合はスコアレポート*<sup>1</sup>)</li> <li>TOEFL iBT® (Home Edition 可) ……Examinee Score Report, Test Taker Score Report *<sup>2</sup></li> <li>IELTS 〈アカデミック・モジュール〉 (Indicator 不可) ……Test Report Form</li> </ul> </li> <li>* 1 本学主催の TOEIC® L&amp;R IP テストを受験した場合は提出不要。ただし、志願書の英語外部試験結果記入欄にスコアに加えて受験年月も必ず記入すること。本学主催の IP テストを受験した者でスコアが不明な場合は、志願書には受験年月のみ記入し、その旨を出願時に教務センター（大学院係）へ申し出ること。</li> <li>* 2 TOEFL iBT® については、Test Date スコアのみを出願スコアの対象とする（MyBest™ スコアは対象外）。</li> </ul> <p>(英語論文を提出する場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自らが英語で執筆した論文の写しを提出すること。</li> <li>※以下のいずれかに該当する者は、英語外部試験結果と英語論文のいずれについても、提出を免除する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>英語が教授言語である大学を卒業した者又は卒業見込みの者</li> <li>英語が教授言語である大学院を修了した者又は修了見込みの者</li> <li>母語が英語である者</li> </ul> </li> <li>※英語外部試験結果及び英語論文の両方の提出可（この場合、高得点のものを合否判定に採用する）。</li> </ul>
研究業績目録	<p>〈博士後期課程社会人選抜志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書式自由。</li> </ul>
研究計画書 【巻末書類（表紙）】	<p>〈修士課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書式自由（ただし、<b>巻末—研究計画書表紙</b> をつけること）</li> <li>研究課題名、現在までの研究状況（未着手の場合はその旨記載すること）、修士課程進学後の研究計画について記入すること。また、本計画書には研究の背景、研究目的、研究方法を含むこと。</li> <li>表紙を除き A 4 判サイズ用の紙 2 枚以上を目安とすること。</li> <li>カラー印刷を可とするが、大学が審査委員用にコピーすることがあり、正確に色が再現されないことがある。</li> </ul> <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書式自由。ただし、<b>巻末—研究計画書表紙</b> をつけること。</li> <li>研究課題名、博士後期課程進学後の研究計画について記入すること。また、本計画書には研究の背景、研究目的、研究方法を含むこと。</li> <li>表紙を除き A 4 判サイズ用の紙 4 枚以上を目安とすること。</li> <li>カラー印刷を可とするが、大学が審査委員用にコピーすることがあり、正確に色が再現されないことがある。</li> </ul>
論文等 【巻末書類（表紙）】	<p>〈修士課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>希望する場合は、学会参加資料や作品等、過去の業績を提出することができる。ただし、<b>巻末—論文等表紙</b> をつけること。</li> <li>※上記の業績がない又は提出を希望しない場合は不要。</li> </ul> <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>巻末—論文等表紙</b> をつけること。</li> <li>次の①もしくは②を提出すること。</li> <li>①修士論文又はこれに代わる業績及びその概要。 <ul style="list-style-type: none"> <li>※概要は書式自由、A 4 判サイズの用紙 1 枚を目安とすること。</li> <li>※修士論文又はこれに代わる業績はコピー可。返却はしない。</li> <li>※修士論文又はこれに代わる業績が作成途中である場合は提出不要（ただし、概要は必ず提出すること）。</li> </ul> </li> <li>②学術雑誌に掲載された論文の別刷り等。 <ul style="list-style-type: none"> <li>※コピー可。返却はしない。</li> </ul> </li> </ul>
戸籍抄本等	<p>(証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。</li> </ul>

## 以下は外国人留学生のみ提出してください。

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳	細
語学力に関する書類	<p><b>日本語の学力に関する書類</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出願資格の根拠となる書類を提出すること。 例) 日本語能力試験の「合否結果通知」又は「認定結果及び成績に関する証明書」(コピー)、日本留学試験の「成績通知書」(コピー)、大学や大学院の学位授与証明書、成績証明書等</li> <li>※コピーを提出する場合、証明する書類の原本を A4 判サイズ用紙にコピーして、氏名(カタカナ表記)と出願する研究科・専攻名を右上に記入すること。</li> <li>※日本留学試験の成績は、中京大学が日本学生支援機構から直接入手する。</li> </ul>	<p><b>英語の学力に関する書類</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出願資格の根拠となる英語の学力を証明する書類を提出すること。 例) TOEIC® Listening &amp; Reading Test (IP テスト可)、TOEFL iBT® テスト (Home Edition 可)、IELTS テスト (アカデミック・モジュール) (Indicator 不可)</li> <li>※ただし、以下のいずれかに該当する者は、提出を免除する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>英語が教授言語である大学を卒業した者又は卒業見込みの者</li> <li>英語が教授言語である大学院を修了した者又は修了見込みの者</li> <li>母語が英語である者</li> </ul> </li> </ul>
住民票又は 在留カード	<p>〈日本国内に在住する者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民票の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されていることを確認し、出願前 3 か月以内に発行されたもの(原本)を提出すること。</li> <li>在留カードの場合は、表面と裏面を A4 判サイズ用紙にコピーして提出すること。</li> <li>※入学までに在留期間の更新や「留学」への在留資格変更が必要な者は、出願期間開始前に出入国在留管理局に更新や変更条件、必要な申請書類、帰国の要否等を問い合わせ、入学までに行うべきことを自ら確認すること。</li> </ul>	
身元保証書 【巻末書類】	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末—身元保証書を使用すること。</li> <li>※保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。</li> <li>※保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。</li> </ul>	
パスポートの コピー	<ul style="list-style-type: none"> <li>顔写真のページのコピーを提出すること。</li> </ul>	
学歴認証に関する証明書 【巻末書類(表紙)】	<p>〈中国の教育機関(大学や大学院)を卒業/修了した者(含見込)のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>P.10~11に記載された証明書を各発行機関から取り寄せること。</li> <li>巻末—学歴認証表紙をつけること。また、巻末—学歴認証表紙には、提出する書類にチェックし、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する第三者閲覧用コード(Online Verification Code)をもれなく記入すること。</li> </ul>	

## 2. 出願方法・出願上の注意事項

### (1) 出願方法

#### 【郵送・窓口持参共通事項】

- ① 所定の封筒に必要な事項を記入し、出願書類を入れてください。
- ② 論文等が大きく、所定の封筒に入らない場合は、所定の封筒の表面を切り取り、出願書類が入る大きさの任意の封筒に貼付してください。
- ③ 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

#### 【出願書類を郵送する場合】

- ・ 出願期間最終日の消印有効とします。
- ・ 「速達の簡易書留郵便」で送付してください。
- ・ 豊田キャンパス設置研究科・専攻に出願される場合も、名古屋キャンパス教務センター(大学院係)宛(所定の封筒に印刷された宛先)に送付してください。

### 【出願書類を大学窓口を持参する場合】

- ・名古屋・豊田両キャンパスの教務センター（大学院係）窓口（以下）で出願を受け付けます。  
〈教務センター（大学院係）のご案内〉  
名古屋キャンパス：名古屋市昭和区八事本町101-2 5号館1階  
豊田キャンパス：豊田市貝津町床立101 11号館1階  
※両キャンパスとも **受付時間は平日の9:00～17:00**です。時間外の受付はできませんので注意してください。  
※学部の入学試験日（2月上旬）は、構内立入禁止のため、総務課窓口で出願を受け付けることがあります。

## (2) 検定料

- ①入学検定料は同封の検定料払込用紙を用いて、ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口にて払い込んでください。なお、金額を記入する欄は下表を参照の上、正しく記入してください。

出願する課程	対象者	検定料
修士課程	中京大学の学部 <sup>①</sup> に在籍する者及び卒業した者	10,000円
	中京大学 <sup>②</sup> 以外の大学の学部 <sup>③</sup> に在籍する者及び卒業した者	35,000円
博士後期課程	全ての者	35,000円

- ②「振替払込受付証明書（願書貼付用）」は、ゆうちょ銀行又は郵便局の日附印を確認の上、**検定料払込票の所定欄に貼付**してください。
- ③現金や為替を封入したり、他の金融機関での振込、及びATMによる振込は受け付けることができません。
- ④振込手数料は本人負担となります。払い込まれた入学検定料は返還できませんのでご了承ください。
- ⑤「振替払込請求書兼受領証」は大学発行の領収書とみなしますので、大切に保管してください。
- ⑥払込用紙裏面の収入印紙については貼付する必要はありません。
- ⑦入学検定料納入期間は、出願開始日の一週間前から、出願締切日までです。

## (3) 研究指導教員の決定

志願書の「研究指導希望教員名」欄に、希望する研究指導教員名を記入してください。希望する研究指導教員を決定するにあたっては、大学院入学試験要項（本冊子）P.18～19内の「教員組織」を必ず確認してください（教員の専門分野の詳細は、中京大学大学院案内（別冊子）各研究科ページ、中京大学公式ホームページ掲載情報を参考にしてください）。

ただし、研究指導教員は、入学後の研究希望内容に基づき研究科が決定しますので、必ずしも志願書に記入された希望教員に決定するとは限りません。また、入学後に、研究指導教員の休職や退職、研究内容の変更等のやむを得ない事由が生じた場合は、研究指導教員を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

## (4) 修学及び受験に際して特別な配慮を要する方へ

中京大学では、障がい等により、受験及び修学に際して配慮を希望する方からの相談を随時受け付けています。なお、相談の内容によっては、出願前に志願者本人（及び保護者）に面談を依頼することがありますので予めご了承ください。

※この面談は、受験上及び修学上の配慮について確認するものであり、合否判定等とは一切関係ありません。

出願の検討段階での相談でも構いませんので、出願前に時間に余裕をもって教務センター（大学院係）まで申し出てください。特に、受験に際しての配慮を希望される方は、出願開始の4週間前までに必ず連絡してください。

## (5) 中国の教育機関を卒業／修了した方へ（含見込）

中国の教育機関（大学・大学院）を卒業／修了した方（含見込）は、以下の（Ⅰ）、（Ⅱ）に関する証明書を提出してください。

### （Ⅰ）卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書

出身大学／大学院が発行する証明書の代わりに、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する以下の書類①、②の両方を提出してください。

〈大学又は大学院を卒業／修了した者〉

- ①「中国高等教育学位在线验证报告」の写し
- ②「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」の写し（上記①の英語版）

〈大学又は大学院に在学中の者〉

①「教育部学籍在线验证报告」の写し

②「Online Verification Report of Student Record」の写し（上記①の英語版）

※大学又は大学院に在学中の者は、大学を卒業後（又は大学院を修了後）すみやかに CHSI に申請をし、取得した書類を教務センター（大学院係）に送付してください。

## （Ⅱ）成績（見込）証明書

以下①～③のいずれかの証明書を提出してください。

①最終出身大学が発行した成績証明書の原本（日本語又は英語で作成されたもの）

②中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行した「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し

③ CHSI 日本代理機構が発行した「成績認証報告書」の原本（英語で作成されたもので、日本代理機構から郵送あるいはデータ送付されたもの）

### 【中国高等教育学生信息网（CHSI）の利用方法について】

CHSI の Web サイトに登録し、該当書類を PDF ファイルで入手後、A 4 判サイズ of 用紙に印刷してください。

中国高等教育学生信息网（CHSI）<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>

なお、第三者（大学）が CHSI の Web 認証を閲覧できるよう、閲覧用のコード（Online Verification Code）を提出書類の「学歴認証表紙」の指定欄に記入してください。また、提出時点で Web 認証の有効期限が20日以上残っていることを確認してください。

### 【CHSI 日本代理機構の利用方法について】

CHSI 日本代理機構の Web サイトより、該当書類の申請方法を確認し、機構から受け取った証明書を提出してください。

CHSI 日本代理機構 <http://www.chsi.jp/shinseikojin.html>

### 【証明書の翻訳について】

中国語で作成された証明書には、その証明書の原本に加えて、日本語又は英語による翻訳の提出が必要です。

## （6）外国人留学生の受入に係る安全保障輸出管理

中京大学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき、安全保障輸出管理の観点から規程を定めており、これに沿って外国人留学生の受入の審査を行っています。

その審査結果によっては希望する教育が受けられない・研究ができない場合がありますので、予めご了解ください。

# Ⅲ 受験・合格発表・入学手続等

## 1. 受験票の受取り

- ① 受験票は出願期間締切後、随時郵送します。
- ② 受験票が試験日の3日前になっても届かない場合は、教務センター（大学院係）TEL（052）835-9863へ連絡してください。
- ③ 受験票を紛失した場合や忘れた場合は、試験当日に中京大学大学院入試担当係員に申し出て、「仮受験票発行」の手続をとってください。

## 2. 試験当日の注意事項（持ち物含む）

### (1) 持参するもの

- ① 受験票 ● 受験票を紛失した・忘れた場合、又は出発時までに受験票が届かなかった場合は、試験当日に中京大学大学院入試担当係員に申し出てください。
- ② 筆記用具 ● HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム  
※下敷き、定規、コンパス等の使用は認めません。
- ③ 時計 ● 試験会場（試験室）には時計がありません。  
● 時計以外の機能が付いたものの使用は認めません（タイマーや大型時計の使用も認めません）。  
また、携帯電話（スマートフォン含む）を時計として使用することもできません。

### (2) 試験室への案内

- ① 試験開始30分前までに、本冊子に記載する集合場所に集合してください。なお、試験室への案内は、掲示・大学院入試担当係員の誘導などにより行います。  
※集合場所は「Ⅰ 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「7. 試験当日集合場所・時間」を参照してください。  
※前日に試験室を下見することはできません。
- ② 試験の注意事項をアナウンスするため、試験開始10分前までに所定の試験室、座席に着くようにしてください。
- ③ 各試験会場内は禁煙とします。

### (3) 遅刻について

私的な理由による遅刻については試験開始後30分まで入室を認めます。それ以降の遅刻は一切認めません。なお、時間延長等の特別措置はありません。公共交通機関の遅延によって試験に遅れる場合は、遅延証明書を持参してください。

### (4) 自然災害、火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合の対応について

地震、台風等の自然災害や火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の措置をとることがあります（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻を変更すること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります）。

予め対応を通知できる場合は、中京大学公式ホームページのトップ画面（以下）に掲載しますので、出願前や受験前に必ず確認してください。

中京大学公式ホームページ <https://www.chukyo-u.ac.jp/>

ただし、それによって生じた受験生負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。また、試験延期の措置をとる場合（一部の受験生のみでの延期を含む）、可否通知発送日もそれに伴い延期することがあります。

#### 〈受験生個人に発生した不測の事態への対応について〉

試験当日に、受験生本人に不測の事態が発生し、試験開始時刻に間に合わない場合は、中京大学教務センター（大学院係）（次ページ）まで連絡してください。不測の事態の内容等（理由を含む）を確認した上でその後の対応について案内します。

#### (5) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症にり患した場合等の対応について

インフルエンザをはじめとする学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（対象となる感染症については、学校保健安全法施行規則をご確認ください）にり患した場合又はその疑いがある場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験を控えてください。また、学校保健安全法施行細則に記されていない感染症に関しても、WHO や厚生労働省等による指針等に基づく対応を取る場合があることをご確認ください。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

上記の理由により受験ができない場合は、それが判明次第すみやかに（遅くとも入学試験当日の午前9時までに）中京大学教務センター（大学院係）（以下）まで連絡してください。

中京大学教務センター（大学院係）

受験会場が名古屋キャンパスの場合 : TEL (052)835-9863 (直通)

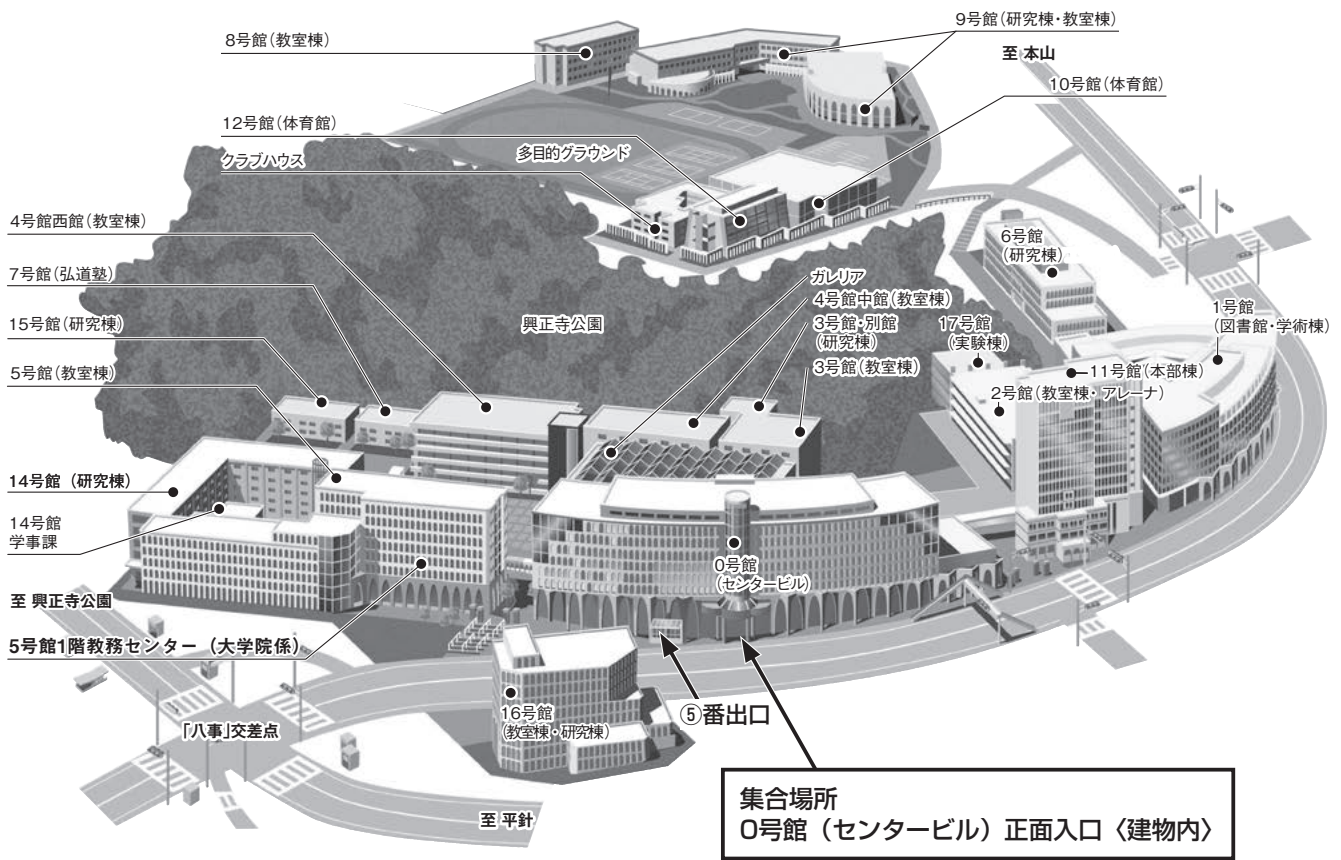
受験会場が豊田キャンパスの場合 : TEL (0565)46-6141 (直通)

# 3. キャンパスマップ (試験日集合場所)

## 名古屋キャンパス

〒466-8666

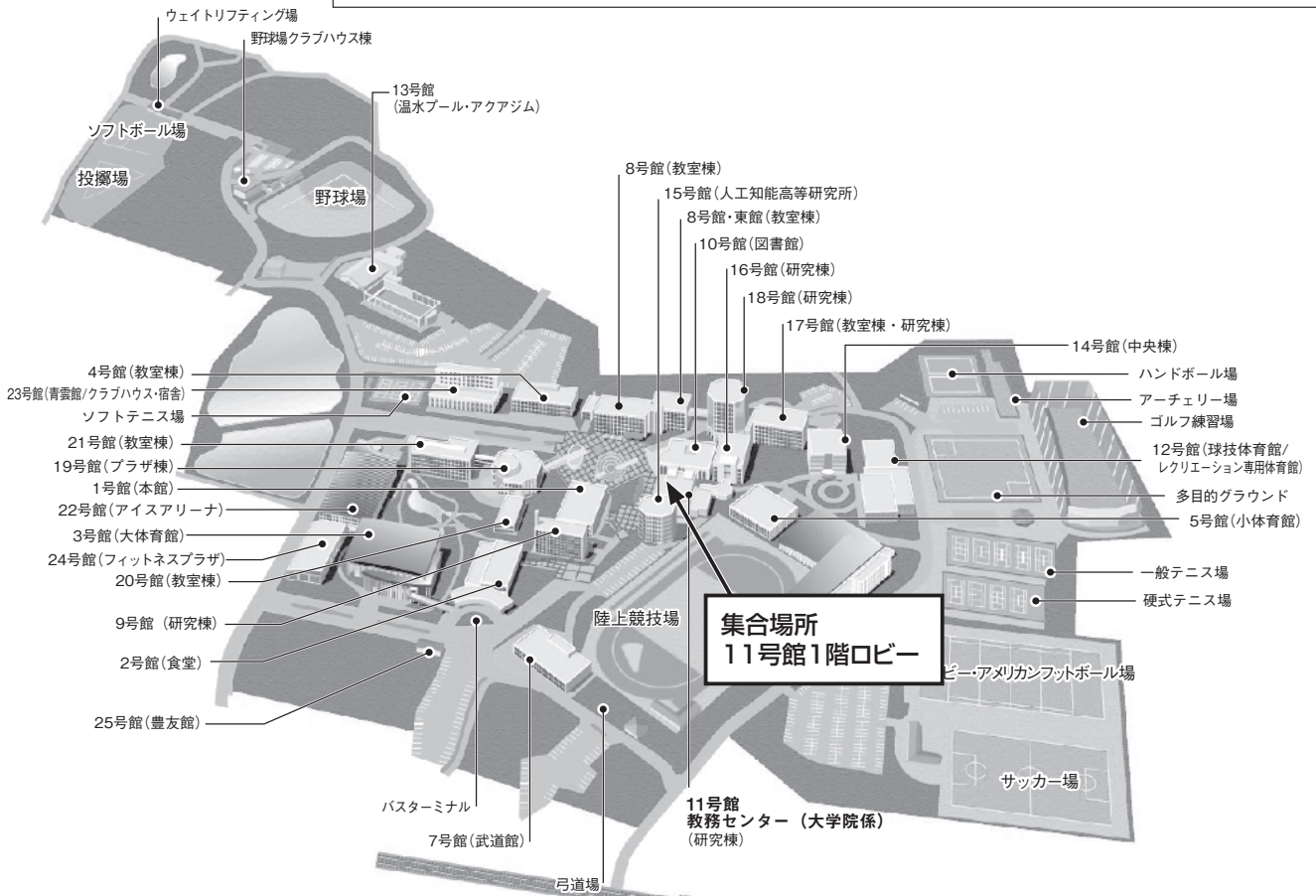
名古屋市昭和区八事本町101-2 TEL(052)835-9863



## 豊田キャンパス

〒470-0393

豊田市貝津町床立101 TEL(0565)46-6141





## 4. 合格発表（合否通知発送）

- ①合否通知発送日（本冊子「I 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「2. 入試日程」参照）に合否通知を発送します。
- ②合格者の入学手続書類は、合格通知書とともに郵送します。

## 5. 入学手続

入学手続に必要な書類は、合格通知書に同封して郵送します。

入学手続は「**第一次入学手続**」と「**最終入学手続**」の二段階納入方式です。詳しくは合格通知書同封の『入学手続要項』を確認してください。

※後期日程は、二段階納入方式ではなく、第一次入学手続と最終入学手続が同一期間となります。詳細は本冊子「I 入学定員・入試日程・出願資格・試験科目等」の「2. 入試日程」を参照してください。

## 6. 入学試験の成績開示

本学を受験された方の入学試験成績を、受験生本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、以下の要領で申し込んでください。

### (1) 開示対象の試験区分と開示内容

科目別得点（評価）、総合得点、合格最低点

### (2) 開示請求期間

2024年4月3日(水)～2024年5月7日(火)〈消印有効〉

### (3) 開示方法

希望する宛先に入学試験成績開示書を「簡易書留郵便」で親展にて送付します（2024年6月初旬送付予定）。

### (4) 申請者

受験生本人に限ります。本人確認のため入学試験受験票を申請時に提出してください。

### (5) 申込み方法

次の書類等を封筒に入れ、表面に「大学院入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で教務センター（大学院係）宛に送付してください。

#### ①入学試験成績開示請求書

「入学試験成績の開示を希望する」旨と研究科・専攻・課程、試験区分、入学時期、受験番号、氏名、フリガナ、郵便番号、住所、電話番号をA4判サイズの用紙に記入の上、捺印すること。

#### ②開示を希望する入学試験受験票（コピー不可。入学試験成績開示書とともに返送します。）

#### ③開示手数料：定額小為替500円分（郵便局にて購入してください。指定受取人欄は空欄としてください。前期及び後期両日程の成績を開示する場合でも、開示手数料は500円となります。）

#### ④住民票の写し（送付先が受験票記載の住所と異なる場合）

### (6) 書類の送付・問合わせ先

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2 中京大学教務センター（大学院係） TEL (052)835-9863

# Ⅳ 学費・経済支援等

## 1. 学費等

※学費は事情により改定することがあります。

(単位：円)

	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	年額計	入学時納付金
修士課程	200,000	505,000	245,000	150,000	1,100,000	650,000
博士後期課程	200,000	505,000	245,000	150,000	1,100,000	650,000

### 【補足事項】

下記の内容は事情により改定することがあります。

- ①修士課程の2年次納付金は、1年次と同額です（入学金を除く）。
- ②博士後期課程の2年次及び3年次の納付金は、1年次と同額です（入学金を除く）。
- ③「入学金」は入学時のみ納入、「授業料」、「教育充実費」及び「実験実習費」は春学期・秋学期の2回に分けて納入します。ただし、入学時の春学期分については、入学時納付金に含まれます。
- ④中京大学卒業の修士課程入学者は、入学金が20,000円となるほか、教育充実費は入学時の1年次春学期分のみ半額になります。
- ⑤本学修士課程から、同一の研究科の博士後期課程への進学者は、入学金を免除します。
- ⑥入学後、いくつかの特定科目の履修に際して別途履修費及び実習費を徴収することがあります。
- ⑦学費等は「学則」等の改定にともない在学中に変更することがあります。
- ⑧外国人留学生は、学費のうち「授業料」について3割減免措置を、修士課程に対しては入学後2年間、博士後期課程に対しては入学後3年間の各期間適用します。
- ⑨入学辞退手続締切日までに入学辞退手続をした場合、入学時納付金のうち、入学金を除くその他の納付金を返還します。

## 2. 経済支援等

奨学金制度は、年度ごとに変更が生じる場合があります。中京大学公式ホームページにて最新情報を確認してください。

### ■中京大学奨学金

#### 大学院奨学金

##### 大学院進学奨学金【減免】

- ・中京大学学部学生が中京大学大学院に進学する場合、入学金20万円を2万円に減額。さらに、入学後第1セメスターの教育充実費を半額に減額。
- ・中京大学博士前期課程（修士課程）学生が同一の研究科の博士後期課程に進学する場合、入学金を免除。
- ・中京大学学部学生が、中京大学大学院博士後期課程に進学する場合、入学金を半額に減額。さらに、入学後第1セメスターの教育充実費を半額に減額。

#### 経済支援奨学金

##### ①教育資金融資援助奨学金【給付】

金融機関の教育ローンを利用して学費の全部又は一部を納入している学生に対して、その教育ローンの年間利息の一部または全額を給付（年1回、教育資金融資金のうち対象となる額は200万円を上限とする）。

##### ②緊急支援奨学金【給付】

学業に精励しているが、保証人（父母又は主たる生計維持者）が、解雇・倒産などによる家計事情で修学が困難となった学生に対して、30万円を給付（1回のみ）。

##### ③災害支援奨学金【給付】

学業に精励しているが、保証人（父母又は主たる生計維持者）が所有する住居の火災や風水害を受けた学生に対し、20万円を給付（同一事由による給付は1回のみ）。

## 活動支援奨学金

### ①学術・文化・スポーツ奨学金【給付】

中京大学の「建学の精神」に則り、学術文化又はスポーツにおいて優秀な成績を収めている学生に対して、入学金の全額または入学金の全額と授業料（教育充実費含む）の全額もしくは半額を給付。〈採用人数〉若干名

### ②交換・認定留学給付奨学金【給付】

所定の学力基準を満たした交換及び認定留学生に対して、最大120万円を給付。※学力や留学先によって給付金額は異なります。〈採用人数〉設定なし

### ③交換・認定留学学費減免【減免】

留学期間中の中京大学学費のうち、交換留学に参加する学生に対して授業料の半額を減額（要件なし）し、認定留学に参加する学生に対しては授業料の全額を免除（要件なし）。〈採用人数〉設定なし（交換・認定留学共通）

### ④セメスター留学学費減免【減免】

グローバル教育センターが主催するセメスター留学に参加する学生に対して、留学期間中の中京大学学費のうち、授業料の全額を免除（要件あり）又は半額を減額（要件なし）。〈採用人数〉設定なし

### ⑤チャレンジ奨励金【給付】

大学および地域社会の活性化につながることを期待され、学生のチャレンジ精神が発揮される活動を対象とし、3～100万円を給付。〈採用人数〉設定なし

## 外国人留学生奨学金・学費減免

### ①外国人留学生給費奨学金【給付】

教育・研究を通じて国際相互理解を図ることを目的とし、学業成績が優れているが経済的事情のため修学が困難な私費外国人留学生（出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する又は入学時に得る予定である正規留学生）に対して、月額65,000円を給付（学業成績による選考あり）。〈採用人数〉10名（半期）

### ②外国人留学生学費減免【減免】

学業に精励している外国人留学生（出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する又は入学時に得る予定である正規留学生）に対して、修学を支援するために博士前期課程（修士課程）学生は入学後2年間、博士後期課程学生は3年間にわたり、授業料の3割にあたる金額を減額。ただし、国費外国人留学生及び外国政府派遣留学生を除く。

## ■学外 奨学金

### ①日本学生支援機構（JASSO）奨学金【貸与】

勉学意欲が高く、高度な研究能力を持ち、経済的理由により修学が困難であると認められた学生に対して、無利子または有利子で奨学金を貸与。  
詳細は日本学生支援機構ホームページおよび中京大学公式ホームページをご確認ください。

### ②服部国際奨学財団奨学金【給付】

公益財団法人服部国際奨学財団より、意欲が高く成績優秀な学部生・大学院生〈年度により日本人学生または外国人留学生（出身国）の指定あり〉に対して、月額10万円を2年間給付（毎年継続の審査あり）。〈採用人数〉若干名

## ■その他経済支援等

### ①リサーチ・アシスタント（RA）制度

本学博士後期課程在学学生で、本学の研究科又は研究所が行う指定の研究に参画し、研究代表者（教員等）の指示に従い、当該研究の遂行に必要な研究補助業務に従事する者に給与を支給。  
〈任用期間〉1年以内（初回任用日から最長3年まで更新可）〈勤務時間〉1日7時間以内、週20時間以内  
〈時給〉2,000円

### ②ティーチング・アシスタント（TA）制度

学部科目担当者（教員）の指示に従い、当該科目の授業補助業務に従事する本学大学院在学学生に給与を支給。履修者に対する助言等を行うことから、教育指導者としてのトレーニングの機会にもなる。  
〈上限コマ数〉1週間あたり3コマ 〈手当〉1コマ2,600円

# V 教員組織

## 工学研究科長 橋 本 学

### 機械システム工学専攻

修士課程	専任教授	青木公也	画像情報論基礎セミナー
	専任教授	石原彰人	神経情報処理論基礎セミナー
	専任教授	加納政芳	ロボット知能論セミナー
	専任教授	木野仁	機械情報学基礎2
	専任教授	清水優	知能機械開発論基礎セミナー
	専任教授	野浪亨	環境材料工学セミナー
	専任教授	橋本学	画像センシング論応用セミナー
	専任教授	森島昭男*	メカトロニクス論セミナー
	専任准教授	王建国*	生産システム論基礎セミナー
専任講師	秋月秀一	情報計測学基礎2	

### 電気電子工学専攻

修士課程	専任教授	青森久	画像工学特論
	専任教授	磯直行*	デジタルシステム設計セミナー
	専任教授	上林真司*	電波応用工学
	専任教授	高坂拓司	非線形システム特論
	専任教授	須田潤	光エレクトロニクスセミナー
	専任教授	田口博久	量子力学セミナー
	専任教授	ハルトノ・ピトヨ	技術表現論
	専任教授	村中崇信	プラズマ工学セミナー
	専任教授	山中公博*	ハードウェア信頼性工学
	専任准教授	平名計在*	システム制御工学セミナー
テニュアトラック助教	藤田実沙*	統計的学習論	

### 情報工学専攻

修士課程	専任教授	伊藤秀昭	データベース論セミナー
	専任教授	大泉和文	インストール・アート論セミナー
	専任教授	小笠原秀美*	知識情報運用論セミナー
	専任教授	鈴木常彦*	情報ネットワーク設計運用論セミナー
	専任教授	瀧剛志	可視化シミュレーション論セミナー
	専任教授	長谷川明生*	ネットワークコンピューティング論セミナー
	専任教授	濱川礼	ソフトウェア設計論セミナー
	専任教授	宮崎慎也	コンピュータ・グラフィックスセミナー
	専任教授	宮田義郎*	コラボレーション論セミナー
	専任教授	目加田慶人	パターン認識論セミナー
	専任教授	山田雅之	メディア・インターフェース論セミナー
	専任教授	ラシキア城治	ソフトウェア開発論セミナー
	専任准教授	上芝智裕*	情報デザイン論セミナー
	専任准教授	鬼頭信貴	計算機アーキテクチャ論セミナー
	専任准教授	曾我部哲也*	メディア・アート論セミナー
	専任准教授	土屋孝文*	知識情報処理論セミナー
	専任准教授	道満恵介	コンピュータ・ビジョンセミナー
	専任准教授	中田貴俊	ネットワーク・メディア論セミナー
	専任准教授	村田晴美	知識情報処理基礎1
	任期制講師	兼松篤子*	CGメディア基礎1
専任講師	董然	情報工学特別実験および演習1	

★…指導教員として選択できません。

※上記は2023年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。

## 工学専攻機械システム工学領域

博士後期課程	専任教授	青木公也	機械システム工学特論Ⅱ、新機能創成工学特論Ⅰ
	専任教授	石原彰人	機械システム工学特論Ⅱ
	専任教授	加納政芳	機械システム工学特論Ⅰ、新機能創成工学特論Ⅱ
	専任教授	木野仁	機械システム工学特論Ⅱ
	専任教授	清水優	機械システム工学特殊演習Ⅰ
	専任教授	野浪亨	機械システム工学特論Ⅰ、新機能創成工学特論Ⅰ
	専任教授	橋本学	機械システム工学特論Ⅱ、新機能創成工学特論Ⅰ
	専任教授	森島昭男 <sup>★</sup>	(講義科目担当のみ)
	専任講師	秋月秀一 <sup>★</sup>	機械システム工学特論Ⅰ

## 工学専攻電気電子工学領域

博士後期課程	専任教授	青森久	電気電子工学特論Ⅱ、新機能創成工学特論Ⅱ
	専任教授	磯直行 <sup>★</sup>	電気電子工学特論Ⅱ
	専任教授	上林真司 <sup>★</sup>	電気電子工学特論Ⅰ、新機能創成工学特論Ⅱ
	専任教授	高坂拓司	電気電子工学特論Ⅰ
	専任教授	須田潤	電気電子工学特論Ⅰ
	専任教授	田口博久	電気電子工学特論Ⅰ
	専任教授	ハルトノ・ピトヨ	電気電子工学特論Ⅱ、新機能創成工学特論Ⅰ
	専任教授	村中崇信	電気電子工学特論Ⅰ
	専任教授	山中公博 <sup>★</sup>	電気電子工学特論Ⅰ、新機能創成工学特論Ⅱ
	専任准教授	平名計在 <sup>★</sup>	電気電子工学特論Ⅱ

## 工学専攻情報工学領域

博士後期課程	専任教授	伊藤秀昭	情報工学特論Ⅰ、新機能創成工学特論Ⅰ
	専任教授	大泉和文	情報工学特論Ⅱ
	専任教授	小笠原秀美 <sup>★</sup>	情報工学特論Ⅰ
	専任教授	瀧剛志	情報工学特論Ⅱ、新機能創成工学特論Ⅱ
	専任教授	宮崎慎也	情報工学特論Ⅱ、新機能創成工学特論Ⅱ
	専任教授	宮田義郎 <sup>★</sup>	情報工学特論Ⅱ、新機能創成工学特論Ⅱ
	専任教授	目加田慶人	情報工学特論Ⅰ、新機能創成工学特論Ⅰ
	専任教授	山田雅之	情報工学特論Ⅰ、新機能創成工学特論Ⅰ
	専任教授	ラシキア城治	情報工学特殊演習Ⅰ
	専任准教授	鬼頭信貴 <sup>★</sup>	情報工学特論Ⅰ
	専任准教授	道満恵介 <sup>★</sup>	情報工学特論Ⅰ
	専任准教授	中貴俊 <sup>★</sup>	情報工学特論Ⅱ
	専任准教授	村田晴美 <sup>★</sup>	情報工学特論Ⅰ
	専任講師	董然 <sup>★</sup>	(講義科目担当のみ)

★…指導教員として選択できません。

※上記は2023年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。



## VI 卷末書類

卷末書類のヘッダー	書類名	備考
卷末一工・志願書	志願書	
卷末一身元保証書	身元保証書	外国人留学生のみ提出
卷末一研究計画書表紙	研究計画書（表紙）	研究計画書に添付し提出
卷末一論文等表紙	論文等（表紙）	論文や論文概要に1枚のみ添付し提出
卷末一学歴認証表紙	学歴認証表紙	中国の教育機関を卒業／修了した者（含見込）のみ提出





# 志 願 書

課程・専攻 (○を付す)	( ) 修士課程	( ) 機械システム工学専攻	受験番号(大学記入欄)
	( ) 博士後期課程	( ) 電気電子工学専攻 ( ) 情報工学専攻	
試験区分 (○を付す)	( ) 一般選抜 ( ) 社会人選抜 ( ) 学内特別選抜	研究指導希望 教員名	
研究指導希望教員 との面談日	____年 ____月 ____日 ⑩ ※研究指導希望教員が記入し捺印	研究指導希望教員 受入承諾印	学内特別選抜志願者のみ 氏名 _____ ⑩ ※研究指導希望教員が記入し捺印
英語外部試験 結果 (スコア) 又は 英語論文	修士課程（一般選抜）及び博士後期課程（一般選抜又は社会人選抜）の志願者は、 提出するものに○を付すこと。 ( ) TOEIC® Listening & Reading Test (IPテスト含む) [スコア： _____] 中京大学主催のIPテストを受験した場合のみ：受験年月 _____ ( ) TOEFL iBT® テスト [スコア： _____] ( ) IELTS (アカデミック・モジュール) テスト [スコア： _____] ( ) 英語論文 * 英語外部試験についてはスコアも必ず記入すること。 * 英語論文は博士後期課程志願者のみ提出可。		
氏 名	フリガナ	生年 月日	(西暦) ____年 ____月 ____日生 ( ) 歳
		性別	男 ・ 女
現住所 (連絡先)	〒 _____ TEL( ) - _____ 携帯TEL( ) - _____ E-mailアドレス： _____		写真貼付欄 注)3カ月以内に 撮影したもの 注)縦4cm×3cm
帰省先	〒 _____ TEL( ) - _____		
国籍	出願時の在留資格		
	入学後の在留資格 (予定)		
外国人留学生のみ記入※	履修を希望する場合 日本語による授業の	該当するものに○を付し、取得スコア（あるいは学校名）・取得年月を記入すること。	
		( ) 日本語能力試験 (JLPT)：N ____レベル [取得年月： ____年 ____月]	
		( ) 日本留学試験 (EJU) : 日本語 ____ /450点 (うち記述 ____ /50点) [取得年月： ____年 ____月]	
		( ) 日本の大学：学校名 _____ ( ) その他： _____ [取得年月： ____年 ____月]	
履修を希望する場合 英語による授業の	該当するものに○を付し、取得スコア・取得年月を記入すること。		
	( ) TOEIC® Listening & Reading Test(IPテスト可)： Score _____ Date _____		
	( ) TOFEL iBT® Test (Home Edition可)： Score _____ Date _____		
	( ) IELTS <Academic Module>(Indicator不可)： Score _____ Date _____		

※外国人留学生の修士課程志願者は、日本語による授業の履修に限る。

氏名 \_\_\_\_\_

学歴

※日本国外の学校教育を受けた場合は、学校名欄にその国名も記入してください。

区分	学校名	修業年限	入学年月・卒業年月等	学位
高等学校		年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業	
大学	国立・公立・私立 大 学 学 部 学 科 専 攻	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 卒業 卒業見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	
大学院	国立・公立・私立 大学院 研究科 専 攻 課 程	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 修了 修了見込 退学 その他 ( ) [該当するものを○で囲む]	

小学校から大学卒業までの通算修業年限	年制
--------------------	----

出願資格に関係しない学歴

大学・大学院等	国立・公立・私立	年制	(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	
研究生等	国立・公立・私立		(西暦) 年 月 入学 年 月 ( )	

職歴

※日本国外の企業等に勤めていた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

研究歴

※日本国外で研究していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

日本語学習歴【外国人留学生のみ記入】

※日本国外で就学していた場合は、その国名も記入してください。

年 (西暦) ・ 月	事 項
年 月 ~ 年 月	
年 月 ~ 年 月	

## 身元保証書

この身元保証書は、外国人留学生のみ提出すること。

出願研究科・専攻	工学研究科		専攻	課程 いずれかに○	・修士課程 ・博士後期課程
氏名	フリガナ				
	漢字				
	ローマ字				
生年月日 (西暦)	年 月 日生	年齢・性別	歳 男・女	国籍	
現住所	〒  TEL( ) -				

## 中京大学長 殿

私は上記の者が中京大学大学院留学生として日本に在留中、責任をもって下記事項を保証いたします。

- 本人が学業に専念するよう監督すること
- 本人が学費、生活費、帰国旅費及び医療費を支払えないときの負担
- 本人が日本国法令上関係するあらゆる場合の身元引き受け

フリガナ  
保証人氏名 \_\_\_\_\_  
〒 \_\_\_\_\_

現住所 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) - \_\_\_\_\_ 携帯電話番号 ( ) - \_\_\_\_\_

職業 (詳細に) \_\_\_\_\_

年収 (税込み) \_\_\_\_\_

本人との関係 \_\_\_\_\_

日付 (西暦) 年 月 日 署名 \_\_\_\_\_ (印)

保証人は日本に居住し、独立して生計を営んでいる者で、在学期間中の本人に関する全ての事項について保証できる者とする (日本国籍を有していなくても可)。



受験番号 (大学記入欄)

研究計画書

キ  
リ  
ト  
リ

出願研究科・ 専攻・課程	工学研究科	修士課程 ・ 博士後期課程 ※いずれかを○で囲む
フリガナ		
氏 名		
研究テーマ		



受験番号 (大学記入欄)

論文等表紙

キ  
リ  
ト  
リ

出願研究科・ 専攻・課程	工学研究科	修士課程 ・ 博士後期課程 ※いずれかを○で囲む
フリガナ		
氏 名		





受験番号（大学記入欄）

# 学歴認証表紙

以下の名称の証明書を提出する際にこの表紙をつけること。

## 卒業(見込)証明書 又は 修了(見込)証明書

以下の書類①、②の両方を提出すること。	提出したものに チェックすること
<大学又は大学院を卒業/修了した者> ① 「中国高等教育学位在线验证报告」の写し ② 「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」の写し	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<大学又は大学院に在学中の者> ① 「教育部学籍在线验证报告」の写し ② 「Online Verification Report of Student Record」の写し	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

## 成績(見込)証明書

以下①～③のいずれかの証明書を提出すること。	提出したものに チェックすること
① 最終出身大学が発行した成績証明書の原本	<input type="checkbox"/>
② 中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行した「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し	<input type="checkbox"/>
③ CHSI日本代理機構が発行した「成績認証報告書」の原本	<input type="checkbox"/>

中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行するWeb認証の第三者閲覧用コード（Online Verification Code）を記入すること。

出願研究科・ 専攻・課程	工学研究科	専攻	修士課程 ・ 博士後期課程 ※いずれかを○で囲む
フリガナ			
氏名			





## 入試に関する問い合わせ

中京大学 教務センター（大学院係）

TEL (052) 835-9863

窓口 名古屋キャンパス：5号館1階

豊田キャンパス：11号館1階

〈受付時間〉 平日 9：00～17：00

E-mail [gs-office@ml.chukyo-u.ac.jp](mailto:gs-office@ml.chukyo-u.ac.jp)

### 名古屋キャンパス

工学研究科（機械システム工学専攻・電気電子工学専攻・工学専攻<sup>\*</sup>）

〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2

### 豊田キャンパス

工学研究科（情報工学専攻・工学専攻<sup>\*</sup>）

〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立101

※…工学研究科工学専攻博士後期課程は研究の領域により通学するキャンパスが異なります。

★この要項は2023年5月現在に確認できる内容に基づいて作成しています。このため、入学時には専任教員等を変更する可能性があります。